



# あなたがここにいるから...

## 7月の行事予定

- 1日(月) 生活科川探検(2年)
- 2日(火) 縦割り活動
- 5日(金) 6年修学旅行説明会  
(15:45~)  
**学期末短縮日課スタート  
(7月19日まで)**
- 9日(火) 縦割り活動(折り鶴)
- 10日(水) ペンギン水族館見学(3年)
- 19日(金) 1学期終業式
- 23日(火) 保護者面談期間スタート※  
(7月29日まで)**

※学級により、面談の期間は異なります。  
詳細は、各学級だよりにて御確認ください。

## PTAの新たな形を目指して...

4月30日付の学校だよりでは、日見小学校PTAの現状に対する校長の思いをお伝えしました。

また、前号にも記載しましたが、5月の運動会では、厳しい暑さの中、汗を流し、一生懸命に後片付けのお手伝いをしてくださる姿に、心から感動いたしました。

そして現在、学校は教育週間中ですが、今週は毎日、多くの保護者の方に御来校いただいております。

日見小に赴任して3か月、御家庭と連携した教育活動の推進についての私の思いは、ますます高まっております。

これまで、吉村会長をはじめ本部役員と協議を重ねてまいりました。

そして、長崎市PTA連合会からの脱退を含めたPTA組織の見直しと、新たな組織の立ち上げを見据えた議案をPTA総会資料としてまとめ、会員のみなさまにお諮りしたところです。

先日配布された吉村会長からの文書にもありましたように、すべての議案について賛成多数により議決をいただきました。

御多様な中の御審議および御意見の提出、まことにありがとうございました。

\*\*\*\*\*

いただいた賛成多数の御意見をもとに、今後は、『あなたがここにいるから』の学校テーマのもと、PTAへの加入、非加入など関係なく、『日見っ子の保護者』として、可能な方が可能な時に教育活動にかかわる形の実現をめざし、現本部役員のみなさまと協議を進めてまいります。

今後も引き続き、御理解と御協力をいただきますよう、お願いいたします。

## みんな感じのいい子に...

4月から毎朝、黄色い旗を手に、ファンシーさんの横で立哨しています。

「狭い道路を頻繁に通行する車から子供を守るため」

というのが理由の一つですが、私にとって最大の目的は、日見っ子と交わす「あいさつ」です。

<裏面に続く>

<表面から続く>

学校経営の一丁目一番地に、「あいさつ」を掲げています。

言わずもがな、あいさつは、社会生活を送る上での大切な要素です。われわれ大人にとっても、そして子供にとっても、人と人との関係における潤滑材です。

私自身、4月から毎日あいさつを交わすことで、すっかり顔見知りになった地域の方がたくさんいます。最近では、あいさつ以外のいろいろな会話も交わす仲になりました。

\*\*\*\*\*

毎朝、たくさんの日見っ子とあいさつを交わします。

私から「おはよう」「おはようございます」と呼びかけると、ほとんどの子供がきちんと返してくれますが、その様子は、まさに十人十色、百人百様です。

\*\*\*\*\*

私自身、ときには体調が悪かったり、気分がすぐれなかったりして、朝からテンションが上がらないこともあります。

でも、そんな私に、元気を届けてくれる日見っ子がいます。

- 遠くから「校長先生、おはようございます」と大きな声で呼びかけてくれる子
- あいさつとともに、ニコニコ笑顔を届けてくれる子
- 手を差し出すと、うれしそうにタッチをしてくる子
- すれ違う地域の方に自分からあいさつをする子
- 遠くから手を振ってくれる子
- とびきりの笑顔で会釈してくれる子
- 私の姿を見ると、かけ寄ってくれる子

決め手はやっぱり**笑顔**でしょうか…？

学年に関係なく、そんな気持ちの良い姿に触れると、

「ああ、感じのいい子供だなあ」

といった印象をもちます。自分自身の体調や気分の悪さも、あつという間に忘れてしまいます。

\*\*\*\*\*

もちろん、子供は、十人十色、百人百様でいいんです。しかし、一人一人がもつ個性は大切にしつつも、日々かわりあう相手に与える**「感じの良さ」**は、自立していく子供たちにとって大変重要なものになります。だから、しっかりと身に付けさせたいと強く思います。

**「感じのいい子供」 「感じのいい職員」**

誰からも愛される姿であり、今年度、日見小がめざす姿の一つです。

**あなたがここにいるから**

学校では、これからも継続して取組を続けていきます。御家庭でもぜひ、話題にされてみてください。**文責：校長 稲吉伸一**

## 危険です！～再度のお願い

以前、自家用車による送迎についてのお願いを掲載しましたが、残念なことに、状況はあまり改善されておられません。

最近では、降りた子供が車の陰から急に道路を横切る場面や、子供を降ろすために停車した車両を避けようとして、車が歩行する児童と接近する場面にたびたび遭遇し、ドキッとします。また、道路に面したお宅や駐車場からの車の出入りを待たせてしまうこともあります。

改めてお伝えしますが、本校では、特別に許可を受けている場合を除き、自家用車での送迎は、「原則」遠慮いただいております。

そのうえで、病気やけが等の特別な事情により、自家用車での送迎を希望される場合は、担任を通して遠慮なくお申し出ください。

これも再度のお伝えになりますが、自分の目や耳で直接安全を確認しながら、友達と楽しく通学路を歩いて学校に向かうということも、子供にとっては、大切な学びの一つです。

どうか御理解のほど、お願いします。(校長)